

播磨町立中学校、小学校、幼稚園の本年度の教育方針をお知らせします。
▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545



蓮池幼稚園

園長 富山 智子



つなげよう 人と人 心と心

—様々な人とのかかわりの中で
やさしさ・思いやりの気持ちをはぐくむ—

幼児は、遊びや生活の中で
様々な人とかかわりながら、ト
ラブルや葛藤、楽しい経験な
ど様々な体験を通して信頼感
や思いやりの気持ちをはぐく
んでいきます。

今年度は、幼児が様々な人とつながりながら心と心
をつなげ、やさしさがあふれるあたたかな人間関係を
築けるように、個々に応じた教師の援助を考えたり、
環境構成の工夫をしたりして日々の保育に取り組んで
いきたいと思ひます。

本園の教育目標

「生きる力」の基礎をはぐくむ
—幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で—

目指す幼児像

こころ豊かに学び、いきいきと遊ぶ子ども

努力目標

・個々の幼児の発達や3年間の育ちを見通してあたた

- かな人間関係をはぐくむために幼児理解を深める
- 一人一人の子どもよさ(持ち味)を把握し、それが活かせる機会を保障する
- 互いの気持ち分かり合えるように、きめこまやかに支えていく
- 幼児期の道徳性の芽生えを培い、支援する
- 幼稚園教育から小学校教育への円滑な接続を工夫する
- 保育園・子育て支援センターとの交流を深め、互いの保育理解と教育の充実を図る
- 教師としての専門性を磨き、保護者や地域とつながりながら保育の充実に努める



播磨西幼稚園

園長 木村 詳司



育てよう 豊かな心 元気な体

本園の教育目標
「生きる力」の基礎をはぐくむ
—幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で—

本年度の取り組み

本園では、何事にも意欲的に取り組み、自信をもって
行動できる「こころ」と、健康で安全な生活ができる「からだ」
を育てていくために、幼児理解に努め、家庭・地域と連携を密
にとりながら幼稚園教育を進めていきます。

特に次の2つのことを重点的に取り組みます。

- 1 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子に
- 2 人の話が聞ける子に

保護者の皆さま、地域の皆さまのお力添えがなくては
なりません。どうぞよろしくお願いいたします。

努力目標

- ・幼稚園だよりやホームページを通じて積極的に情報発信し、開かれた幼稚園づくりに努めます
- ・小さな積み重ねを大切に、根気よく粘り強い指導

を続けます

- ・幼児個々の成長を共有し、園職員全員で指導に当たります
- ・シニアクラブや絵本ボランティアの方々、小中学生など様々な人と触れ合う中で温かい気持ちや思いやりの気持ちを育てます
- ・特別支援教育などに関する園内研修を積極的に行って、教師としての専門性を磨き、幼児一人一人の発達や学びに生かせるよう保育内容の充実を図ります



播磨幼稚園

園長 柘田 いづみ



自分の思いを伝えよう

—言葉で思いが伝えられるように
教師の援助や環境構成の在り方を考える—

本園の教育目標
「生きる力の基礎をはぐくむ」
—幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で—

本年度の取り組み

幼児は、遊びを中心とした生活の中で、様々な経験
を通して望ましい心情・意欲・態度を身に付けていき
ます。

今年度は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児
の姿」の中から、「言葉による伝え合い」を特に意識して
取り組んでいきたいと考えます。発達年齢に応じた
ねらいに添って、無理なく自分の思いを伝えようとする
態度が身に付くように、環境づくりや援助に努めたい
と思ひます。

努力目標

- ・一人一人の幼児に丁寧に関わり、言葉だけでなく表情や身振りなどから個々の幼児の思いや考えを探る。また、幼児が自分の思いを伝えたいような雰囲気



気を醸し出す

- ・幼児一人一人の発達や3年のスパンを踏まえ、個々の課題を把握し、課題に応じた関わり方を考えていく
- ・幼児が自分の思いを伝えたいような、様々な体験の場をつくる
- ・友達や異年齢児、地域の人など、様々な人と関わりをもつ場を大切に考える
- ・教師としての感性や専門性を磨き、保護者や地域と連携しながら保育の充実に努める

播磨西小学校

校長 藤井 丈夫



夢かがやき とともに学びをきりひろく 心豊かな西っ子の育成

本校では、数年にわたり道徳教育を中心に教育活動を進めてきており、昨年度は、指導内容をさらに精査し、道徳の教科化に向けて取り組みを行い、ある程度成果を上げることができました。そして今年度は、国語科教育を中心に全教育活動を展開していきたいと考えています。これまでと同様、言語活動の取り組みについても音読を中心に継続的に進めていき、授業では、児童につけたい力を明確にしなが、一つの言葉にこだわった授業研究を行っていきます。

今年度は、国語科教育を中心に全教育活動を展開していきたいと考えています。これまでと同様、言語活動の取り組みについても音読を中心に継続的に進めていき、授業では、児童につけたい力を明確にしなが、一つの言葉にこだわった授業研究を行っていきます。

求める学校の姿

- ・明るく楽しく生き生きと、夢と希望に輝く美しい学校
- ・互いに認め合い助け合い、学びと育ちを大切にす活気あふれる学校
- ・「生きる力」を育む「総合的な学習の時間」の展開
- ・温かい人間関係と信頼関係で結ばれ、互いの願いや期待に応える開かれた学校

本年度の努力目標

- 1 あいさつをしっかりしましょう
- 2 人のいやがることをせず仲良くしましょう
- 3 人の話をしっかり聞きましょう
- 4 感謝の気持ちを持ちましょう

今年度も昨年度と同様に4つの努力目標を設定しました。特に「感謝の気持ちを持ちましょう」ということで、校長室の前に「ありがとうポスト」を設置し、子どもたちへの意識づけに努めてきました。「ありがとう」を合い言葉に「良い関係づくり」を進めていきたいと考えています。



播磨南小学校

校長 財田 和明



いっぱいお話ができる子に、 そして豊かに自分の気持ちが語れる子へ

人は集団生活をする生き物です。大人になってどんな職業につき、どんな生活をしようとも、たくさんの人と関わっていかねばなりません。そのためには、「ことば」でのコミュニケーションが必

要です。それは、学校の中でも、家庭の中でも同じことです。どんなに仲のいい友達、わかり合っている親子の間でも、「ことば」にしなければ、相手がどんなことを考えているのかわかりません。人とうまくつき合うためには、「ことば」はなくてはならないものです。

本校では長年の国語の研究を礎として、「ことば」を大切にしていきます。

本年度の重点目標

- 1 挨拶が上手にできる子に
だれかに会ったら、まず声をかける。それは、「あなたの存在を認めていますよ」という発信。いっしょに協力することにつながる「ことば」です。

さりげないひと言がかけられる習慣が身につくことは生涯の宝です。

2 友達とたくさん遊べる子に

話は、聞いてくれる相手がいなければ成り立ちません。友達といっしょに遊んでいれば、自然に話をします。いろいろな話をするを通して、どうい話し方をすれば、相手にわかってもらえるかを学んでいきます。人との会話のキャッチボールでしか身につかないものがたくさんあります。

3 好奇心いっぱいの子に

子どもは好奇心のかたまりです。好奇心は、観察力、行動力、向上心、やる気など、いろいろな気持ちを育ててくれます。そうした中で、話す力、語れる力も育っていきます。



「知りたい気持ち」を学校はもちろん家庭でも伸ばしていくことで話す力が育ちます。

播磨小学校

校長 平郡 秀幸



教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

本校では今年度も、上記の教育目標を掲げ、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体力」の基礎基本を培いながら、『生きる力』の基盤づくりに努めます。

スローガン

「はりまっ子 一人一人を大切に」

(4)教職員の資質向上と業務改善

校内研修を充実させ若手教員の育成を図ると共に、学校行事や会議の効率化と勤務時間の適正化を図り、子どもと向き合う時間の確保に努めます。

(5)家庭・地域から信頼される学校

家庭や地域との連携（情報交換・教育相談・ボランティア）を強化するとともに、PTA行事や町行事へ積極的に参加し、地域に開かれた学校をめざします。

保護者並びに地域の皆さま方におかれましては、本校教育にご理解とますますのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



本校の取り組み

(1)全員の学力を伸ばす学習環境

ユニバーサルデザインの視点で教室環境を整備し、授業研究を推進し、共に伝え合い学び合う場を充実します。

(2)協働による温かい人間関係づくり

コミュニケーションスキルの育成を図り、道徳教育・人権教育・特別支援教育を充実します。

(3)健康維持と体力向上

食育と安全教育による健康・安全意識の高揚と、だれもが楽しめるトレーニングを採り入れた体育授業を推進します。

蓮池小学校

校長 山田 誠亮



校訓 豊かな心 健やかな体

教育目標

「未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成」

この教育指針のもと、私たちが子どもたちに身につけさせたいのは、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの力に支えられた「生きる力」です。また、本年度は「説明する算数教育」をテーマとして、数学的思考力とコミュニケーション力の向上を図っていきます。

めざす児童像

- (1) 自ら考え、表現する子
自らのめあてをもって学習に取り組み、学習したことを自分なりの視点や方法で表現する子
- (2) 心ゆたかな子
思いやりの心、生命を尊重する心を身につけ、よりよい生き方を求める子
- (3) たくましい子
運動することの楽しさや喜びを味わい、健康の保持増進に努める子

本年度の重点目標

- (1) 基礎・基本の定着を図り、自ら考え表現する力を育成する
- (2) 言語に対する関心や理解を深め、言語能力を育成する
- (3) 「説明する算数教育」のさらなる推進を図り、学校力を向上させる
- (4) 児童理解に努め、豊かな心を育む教育の充実を図る
- (5) 自らを鍛える、健康で明るくたくましい子を育成する
- (6) 開かれた学校づくりを推進し、地域に信頼される学校づくりを目指す
- (7) 特別支援教育の充実を図る
- (8) 勤務時間の適正化による、ゆとりある教育環境を整備する



就学援助及び奨学金制度

▶受付期間 6月1日(木)～15日(木) 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日曜日は除く)
▶申込み・問合せ 教育総務グループ ☎079(435)0533

1 小・中学校の就学援助制度

町立小・中学校の学用品費および給食費などに対して援助します。
▶対象 生活保護世帯または世帯全員の所得が基準額以下の世帯。昨年度に認定された世帯も再度申請願います
※就学援助は期間後も随時受け付けしますが、受付期間以降の申請については、4月1日にさかのぼって認定できませんのでご注意ください。

2 播磨町奨学金貸付制度

経済的理由により就学が困難な学生などに対して奨学金を貸し付けしています。
▶対象 高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、専修学校、各種学校、大学および短期大学など(ただし私立学校については学校法人が設置運営する学校であること)に在学中で、所得が奨学生資格審査委員会の定める基準額以下の人に貸し付けします

区分		奨学金の額
国公立の高等学校		月額17,000円
私立の高等学校		月額29,000円
高等専門学校	国公立	月額20,000円
	私立	月額31,000円
専修学校	国公立	月額17,000円
	私立	月額29,000円
各種学校		月額22,000円
大学・短期大学など		月額30,000円または50,000円(自由選択)

町立幼稚園臨時教諭の募集

▶職種と採用予定人数 幼稚園臨時教諭 1人
▶応募資格 幼稚園教諭普通免許状を有する人、または平成29年6月30日までに取得見込みの人で、平成29年4月1日現在、20歳から59歳までの人
▶試験日 6月10日(土)
▶受付期間 5月25日(木)～6月7日(水)(土・日曜日、祝日を除く)
▶問合せ 詳しくは、教育総務グループで配布する募集要項および町のホームページをご覧ください
教育総務グループ ☎079(435)0533

※町立幼稚園フリー教諭(町立幼稚園3園のクラス担任の代替え)も現在募集中です。詳しくは、町のホームページをご覧ください。

ゆとりある学校生活のため ご協力をお願いします

▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545
児童・生徒のゆとりある生活の確保、心身のリフレッシュやスポーツ傷害などの防止、教職員が児童・生徒と向き合う時間の確保のため、県教育委員会では新対策プランを策定し、「ノ一部活デー」や「教職員定時退勤日」を実施しています。保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

- ノ一部活デー 平日週1日、休日月2回以上
 - 教職員定時退勤日 週1回以上
- ※実施日は各学校で設定します。



家庭教育コラム④
かがやく未来のために
一歩踏み出そう

「学ば力」「学ぶ姿勢」を身につけるために
【家庭学習は、とても重要】
【中学1・2年生③】

●計画的に学習を進める習慣を身につけよう
●1・2年生の学習は...
○各教科から出される宿題は、必ずその日のうちに家庭で取り組む。
○一日の学習計画を立て、実践する。(決まった時間に、決まった場所)
●家庭学習ですることとは...
【数学】
○授業で学習した問題を、もう一度解きましょう。
○解いた問題はすぐに答え合わせをして、間違えた問題はどこで間違えたのかを確認しましょう。
【英語】
○教科書を繰り返し読み、音読しましょう。
○新出単語や基本文は何度も書いて覚えましょう。

播磨中学校

校長 木下 康雄



校訓 明朗・自治・創造

教師と生徒の信頼関係を基本に「生徒のいるところに教師あり」を実現し、全職員が、「すべての生徒の担任である」という意識を持ち指導にあたります。また、播磨中学校に集う全員の居場所があり、自分の能力を十分発揮できる環境をつくりまします。

教育目標

「人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する」

本年度の努力目標

- 『基本的な学習・生活習慣の定着と育成』
「チーム播中」として全教職員の組織力と家庭・地域と連携し、地域に開かれた信頼される学校のなかで、将来、子どもたちが、自立し、社会で生き抜く「生きる力」を育てていきます。
- 1 一人一人を大切に授業づくり
 - 2 居場所があり、自分たちで支える学級づくり

- 3 「あいさつ」からはじまる温かい人間関係づくり
- 4 命の大切を実感させる教育実践

本年度の重点項目

- (1) 学習指導の充実
- (2) 特別活動と道徳教育の充実
- (3) 不登校対策
- (4) 特別支援教育の充実
- (5) 安全・安心の学校づくり
- (6) 人間的なふれあいに基づく生徒指導
- (7) 学校教育啓発活動の充実
- (8) いじめ、情報モラルなど重点課題への対応

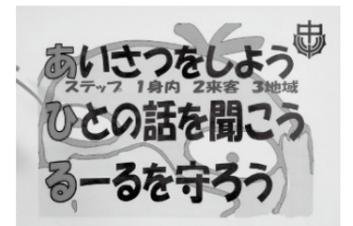


播磨南中学校

校長 藤原 正純



南中の『あひる』を大切に あ(あいさつをしよう) ひ(ひとの話を聞こう) る(ルールを守ろう)



教育目標

『社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成』

(7) 教職員の資質向上及び業務改善の推進
南中の「あひる」も5年目を迎えます。本年度も「あひる」を大切に、本校教育を推進してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

目指す生徒像

- 「主体的に学ぼうとする生徒」
- 「心豊かな生徒」
- 「たくましく健やかな生徒」

重点課題

- (1) 生徒一人一人に応じた学習指導の推進
- (2) 豊かな心と社会性を育む教育の充実
- (3) 生徒理解に基づいた指導体制の確立
- (4) 個性や特性に応じた特別支援教育の充実
- (5) 個々の状況に応じた不登校対策の推進
- (6) 地域に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進

